（警備員等の検定等に関する規則の一部改正）

第二十三条　警備員等の検定等に関する規則（平成十七年国家公安委員会規則第二十号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改め、対象規定は、その標記部分が異なるものは改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、改正前欄に掲げる対象規定で改正後欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを削る。

改正後

別記様式第１号（第９条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　合格証明書の番号		※　検定年月日	年　月　日
※　合格証明書交付公安委員会		※　合格証明書交付年月日	年　月　日

検　定　申　請　書

警備員等の検定等に関する規則第９条第１項の規定により検定を申請します。

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名

（フリガナ） 氏　名	
住　所	電話　（　）　－　番
生年月日	明治 大正 昭和 平成 令和　年　月　日 1　2　3　4　5
本籍又は国籍	※
検定を受けようとする警備業務の種別	空港保安警備業務　施設警備業務　雑踏警備業務　交通誘導警備業務　核燃料物質等警備業務　貴重品運搬警備業務　危険物運搬警備業務　※
受けようとする検定の区分	１級　２級　※
属する営業所	名称 所在地 電話　（　）　－　番
１級の検定を受けようとする者の記載欄	
１級の検定を受けようとする警備業務の種別について２級の検定に係る合格証明書の交付を受けている者にあっては、当該合格証明書を交付した公安委員会及び合格証明書の交付年月日	公安委員会 昭和 平成 令和　年　月　日

備考

１　※印欄には、記載しないこと。

［削る。］

２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

３　「属する営業所」欄には、申請者の住所地を管轄する公安委員会の行う検定を受けようとする場合は、記載することを要しない。

４　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

別記様式［附則第10条関係］

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　合格証明書の番号		※　審査年月日	年　月　日
※　合格証明書交付公安委員会		※　合格証明書交付年月日	年　月　日

審　査　申　請　書

警備員等の検定等に関する規則附則第10条の規定により検定合格者審査を申請します。

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名

（フリガナ） 氏　名	
住　所	電話　（　）　－　番
生年月日	明治 大正 昭和 平成　年　月　日 1　2　3　4
本籍又は国籍	※
受けようとする検定合格者審査の区分	１級　２級　※
保有する合格証	警備業務の種別　空港保安警備　常駐警備　交通誘導警備　核燃料物質等運搬警備　貴重品運搬警備　※ 検定の区分　１級　２級　※ 交付年月日　昭和 平成 令和　年　月　日　合格証番号　号 合格証を交付した公安委員会　公安委員会

備考

１　※印欄には、記載しないこと。

［削る。］

２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

３　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

改正前

別記様式第１号（第９条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　合格証明書の番号		※　検定年月日	年　月　日
※　合格証明書交付公安委員会		※　合格証明書交付年月日	年　月　日

検　定　申　請　書

警備員等の検定等に関する規則第９条第１項の規定により検定を申請します。

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名

（フリガナ） 氏　名	
住　所	電話　（　）　－　番
生年月日	明治 大正 昭和 平成 令和　年　月　日　性別　1．男　2．女 1　2　3　4　5
本籍又は国籍	※
検定を受けようとする警備業務の種別	空港保安警備業務　施設警備業務　雑踏警備業務　交通誘導警備業務　核燃料物質等警備業務　貴重品運搬警備業務　危険物運搬警備業務　※
受けようとする検定の区分	１級　２級　※
属する営業所	名称 所在地 電話　（　）　－　番
１級の検定を受けようとする者の記載欄	
１級の検定を受けようとする警備業務の種別について２級の検定に係る合格証明書の交付を受けている者にあっては、当該合格証明書を交付した公安委員会及び合格証明書の交付年月日	公安委員会 昭和 平成 令和　年　月　日

備考

１　※印欄には、記載しないこと。

２　申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。

３　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

４　「属する営業所」欄には、申請者の住所地を管轄する公安委員会の行う検定を受けようとする場合は、記載することを要しない。

５　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

別記様式［附則第10条関係］

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　合格証明書の番号		※　審査年月日	年　月　日
※　合格証明書交付公安委員会		※　合格証明書交付年月日	年　月　日

審　査　申　請　書

警備員等の検定等に関する規則附則第10条の規定により検定合格者審査を申請します。

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名

（フリガナ） 氏　名	
住　所	電話　（　）　－　番
生年月日	明治 大正 昭和 平成　年　月　日　性別　1．男　2．女 1　2　3　4
本籍又は国籍	※
受けようとする検定合格者審査の区分	１級　２級　※
保有する合格証	警備業務の種別　空港保安警備　常駐警備　交通誘導警備　核燃料物質等運搬警備　貴重品運搬警備　※ 検定の区分　１級　２級　※ 交付年月日　昭和 平成 令和　年　月　日　合格証番号　号 合格証を交付した公安委員会　公安委員会

備考

１　※印欄には、記載しないこと。

２　申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。

３　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

４　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。